

# Fly High

大志をいだけ！

国立市立国立第八小学校 研究便り

校長 牧野 陽一郎

No7. 平成30年11月20日

国立第八小学校 研究部

本年度の研究テーマ「積極的に自分の考えを表現する子供」

～「対話的に学ぶ技」を発揮する手立て～

『Fly High 大志をいだけ！』は、本校が進めている研究活動を保護者の皆様にご紹介するための研究便りです。研究内容や公開授業の日程、子供たちの様子等をお知らせしていきます。今回は、第6回の図工科の研究授業と、第7回の6年生の算数科の研究授業の様子をお知らせします。

## 10月17日(水) 5年生 図工科 鑑賞「自由に想像しよう」

この授業のめあては、「鑑賞するものの見方や感じ方をより考え広げていくことによって鑑賞する楽しさを子供たちに味わってほしい」でした。そこで、教材として、絵の背景を切り取った登場人物だけの絵を用意しました。子供たちは、切り取られた人物の表情



や動きなどから、その関係や会話を自由に想像することができました。その後グループやクラス全体での対話的な学習のなかで、自分の考えを確かめたり、友達とのいろいろな見方や感じ方の違いがあることに気付いたりすることができました。このような言語活動を通して、鑑賞の能力を身につけることができました。



## 11月14日(水) 6年生 算数科「速さ」

6年生の研究授業算数科の単元は「速さ」です。速さについて、理解するとともに、速さを求めることができるようにし、生活や学習に活用する能力をのばすことが、単元のねらいです。今回の学習でも、自分なりの考えを自分の言葉で説明できる力や、相手の考えを聞いて理解し、共通点は何か、相違点はどこか等に気付いて、自分の考えをさらに深める力を育てたいと考えました。そのために、友達とグループで話し合ったり、全体で共有したりする時間をとり、教材、自己、他者との対話を通して理解を深める学習を行いました。



6年生では、自己との対話をより充実したものとするために、「はっしょう」という振り返りワードを提示しています。「はっ」はっ！そういうことか、「し」しかし、～はどうしてだろう。どうなるのだろう。「よ」よりよくなったよ。「う」うわ！いいね。というものです。今後の学習においても、授業の最後に、分かったことや疑問、発展的な思考、自分の考えの深まりや、友達の考えやアドバイスの良さを振り返り、次への学びに繋げていきたいと思えます。

